⑩日本国特許庁(JP)

⑩特許出 原公開

⑩公關特許公報(A)

昭61 - 15421

@Int.CI.1

庁内整理番号

❷公開 昭和61年(1986)1月23日

H 03 K 17/78

7105-5 J

審査請求 未請求 発明の数 1 (全 4 頁)

砂発明の名称 光電スイッチ

②特 関 昭59-135596

②出 関 呼59(1984)6月29日

識別記号

母 期 者 一 滝 波 本 治 京都市右京区花園土堂町10番地 立石電機株式会社内 ・ 団 田 厨 人 立石 電機株式会社 京都市右京区花園土堂町10番地

②代 瓘 人 弁理士 岡本 宜喜 外1名

曹

1. 発明の名称 光震スイッチ

2. 特許確求の範囲

(1) 投光兼予及び受光兼子を失め有する一対の投受光部より形成される光電スイッチにおいて、 各光電スイッチ毎に箇有の符号を発生させる符 号発生部を前記投受光郎の失りに有し、

前記換光部は、前記符号発生部によって前記役 光楽子を幕動する符号変調部を含み、

前記受光部は、崩記符号発生部より得られる符号出力と前記授光部よりある受光出力との相関を取る相関器と、相関の大きい所定のែ等を受光信号として処理する信号処理部と、を有するものであることを特徴とする光電スイッテ。

(2) 前記組閥器は表面弾性級楽子であることを特徴とする特許蓄水の観閲第1項記載の先駆ス イッチ。

 発明の辟鎖な説明 発明の分野 本発明は光電スイッチ相互間の干渉や外践の影響を少なくするようにした光電スイッチに関する あのでもみ。

従来技術とその問題点

従来の光電スイッチは決光素子として発光学イオード等を使用しており、扱光素子をベルス駆動して受光素子に与えている。このように対光素子をベルス駆動すれば直波型の投光器を有する光電スイッチよりが、超数の光器スイッチを動して使用する場合や外銭光が多くS/N比の感い環境下では、対応する投光学だけの優先バルスを分離して受光することは困難するためにの観光があった。それを発出スイッチの外側部が必要となり、その場合にとなり、その外側部があった。

発明の間的

本発明はこのような従来の光電スイッチの問題

持衛昭61~ 15421(2)

点に弱みてなされたものであって、 S / N 比が弱。 い現場下でも確実に投光信号を検出することがで き、光電スイッチ間の相互干渉のない光電スイッ チを提供することを目的とする。

発明の構成と効果。

本発明は投光象子及び受光象子を失々有する一 対の投受光路より形成される光電スイッチであっ て、各光電スイッチ毎に固有の符号を発生させる 特号発生部を投受光部の失々に有し、投光のは 号発生部によって投光を表子を駆動する符号変弱部 を含み、受光部は符号発生部より得られる符号協 力と改光部よりある受光出力との相関を取る相関 器と、権関の大きい所定の信号を受先信号として 処理する信号処理部と、を有することを特徴とす ものである。

このような特徴を有する本発明の先電スイッチによれば、各光電スイッチ器に投受光郎に共通する固有の符号を育しており、その符号に基づいて投充素子が変調され受光信号とその符号との相関によって受光信号を弁別している。従って符号の

異なる他の光電スイッチからの信号を受光しても 誤動作することはなく、相互干渉を低減すること が可能となる。又外乱光等の影響も同時に除くこ とかできるので、S/N比が悪い状態下でも検出 困濫を長くし疑実に物体検知動作が行える光量ス イッチとすることが可能である。

実施例の説明

れており、それに基づいてその符号によって変解 された光信号が投光郎1から受光部6に与えられ も。

次に第1回回は本英茂例による光電スイッチの 受光郎6の一実施財を示すプロック圏である。本 園において受光幸子?は投光柔子ろより照射され る検知循域に対向するように配置されており、そ の受光信号は衣段の相関器8に帯かれる。受光部 6 は股光部1と同一の符号が設定される符号確定 暮9及びその改定に基づいて所定パターンの符号 を発生する符号発生器10を有しており、符号発 生器10の出力は相関器8に与えられている。相 国界 8 はこれらの入力信号の相関を取ることによ って投光部からの信号と他の光電スイッチの役光 部からの信号又は外乱光とを識別するものであっ て、その出力はパンドパスフィルタ 1 1を介して 比較器12に与えられる。比較器12は所定の基 単レベルと与えられた入力信号とのレベルを比較 するものであって、入力信号が基単レベルVrof を上回るときに出力を出力回路13に与える。出

力回路 L 3 は例えばリレー等によって構成され、 物体検知時の出力信号を外部に伝えるものである。

次に本実施例の動作についてプローチャート及 び波形図を参照しつつ説明する。まず投光部1及 び母光部6の光々の符号設定器2及び9を同一の 符号とし、複数の光電スイッチを並列して使用す る場合には夫々の光電スイッチ母に異なる符号を 政定しておく。そうすれば世光部1の符号発生器 3よりその符号に対応した信号が符号変異器4に 与えられる。第1回に示すステップ21、22ではこ の固有の符号に従ってパルス変偶を行い技光業子 5を運動している。第4回はクロック信号と符号 の一例及びその符号によって変視された 0 及び 1 の倡号を示す故応図である。このようなパルス変 据によって駆動された技光黒子5の光信号を物体 の検知方向に照射する。そうすれば動体が存在す る場合にはその反射光が受光部 6 に与えられる。 さて受洗部6では受光巌子1が反射光を受光して 電気信号に変換し钢関器8に与える。前述したよ うに投光部1と同一の符号が設定された符号設定

16年15421(3)

器9によって特号売生器10から同一の符号が相 国恩8に与えられており、この役号と受光素子? から得られる受光信号との相関が取られる(ステ ップ23)。 侵光束子でによって受光された信号が 他の光電変換器の換光部からの信号である場合や 外乱光である場合には、受光部6の内部の符号発 生部の符号とは一致しないので相関が低く相関器 8 より低いレベルの出力が得られ、対応する光電 変換器の投光部1からの投光信号の場合には高い 根関かあるため高いレベルの役号が相関数8より 得られる。そしてこの相関質8の出力はパンドバ スフィルタ11を介して比較塩12に与えられ、 基準の閾値レベルと比較される。相関信号が関値 ベルより高ければステップ24からステップ25に 23に戻る。又ステップ24において相関信号が設値 よりも低い場合には出力回路しるの信号をオフと して (スチップ26) ステップ23に戻る。このよう にすれば他の光度スイッチとの材圧干渉や外貨光 の難音を除去し、対応する投光部!からの信号に

よって出力回路し3を動作させることが可 であ

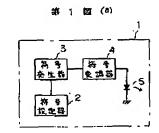
歳本変統例は相関器として東面弾性被論子を用いたものを示したが、デジタル型の相関器を用いることはほうもまでもない。

又本実施例は弦散反射型の光電スイッチについて説明したが、出力国路 I 3 の出力を比較器 I 2 からの出力が得られなかったときに助体検知出力を出すようにすれば、透過型及び一層反射型の光電スイッチに本発明を適用することができることは言うまでもない。

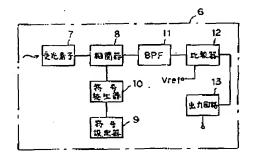
4. 図面の簡単な説明

第1回は、砂は本臭明による光電スイッチの校 受光部の一実施例の電気的構成を示すプロック図、 第2回は受光部に用いる相関器の一例を示す表面 弾性波チィバイスの斜視圏、第3回は本表施例に よる光電スイッチの動作を示すフローチャート、 第4回は後光部の符号及びその符号に対応したバ ルス保号を示す波形図である。

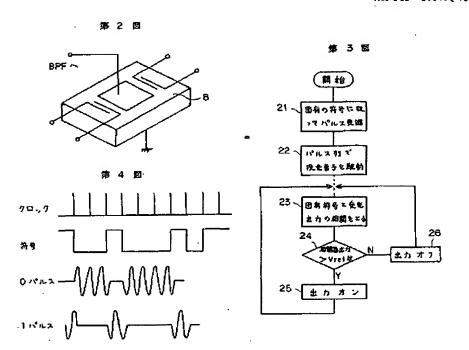
特許出版人 立石電級株式会社 代源人 弁理士 阿本宣傳(他 1名)



86 1 B2 (b)



特別報81- 15421(4)



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

61-015421

(43) Date of publication of application: 23.01.1986

(51)Int.CI.

H03K 17/78

(21) Application number : **59-135596**

(71)Applicant: **OMRON TATEISI**

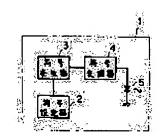
ELECTRONICS CO

(22) Date of filing:

29.06.1984

(72)Inventor: TAKINAMI KOJI

(54) PHOTOELECTRIC SWITCH



(57) Abstract:

PURPOSE: To reduce the interference between photoelectric switches and influences due to external disturbance by driving a light projecting section of each photoelectric switch with a different code generator, allowing a photodetector section to take the correlation between the code generator and the photodetector output and apply signal processing.

CONSTITUTION: Code setters 2, 9 of the light projecting section 1 and the photodetecting section 6 are made identical and the same code is generated from the code generators 3, 10. A signal corresponding to the code is given from the generator 3 to a code modulator 4, where pulse modulation is executed to drive the light projecting element 5. When any object exists, reflected light is received by a photodetector 7 of the photodetector section 6, the light is fed to a correlation device 8 as a signal the same as a

signal subjected to pulse modulation and the correlation with the code from the generator 10 is taken. Even if the projected light of other photoelectric switch or an external light is received, since the codes are dissident, the correlation is low, and since only an output of a low level is given, the output does not exceed the reference value even when it is inputted to a comparator 12 via a band pass filter 11 and the output circuit 13 is inactivated.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office